

麻生区区民会議 第17回企画部会 議事要旨

- 1 開催日時：平成26年2月3日（月）午後7時00分～午後8時45分
- 2 開催場所：麻生区役所第3会議室
- 3 出席者：[企画部会委員]
金光部会長、田中副部会長、石井委員、菅原委員、村主委員、高倉委員、東川委員
[事務局]
鈴木企画課課長、白石係長、麻生
- 4 傍聴者 0名
- 5 配布資料
 - ・資料1-2 安全・安心のまちづくり部会 議事要旨
 - ・資料1-2 “ 全体会議資料（案）
 - ・資料1-3 “ 報告書（第3章）（案）
 - ・資料2-1 若者が住みたく魅力あるまちづくり部会 議事要旨
 - ・資料2-2 “ 全体会議資料（案）
 - ・資料2-3 “ 報告書（第3章）（案）
 - ・資料3-1 第4期区民会議報告書（第1章～3章企画部会・第4章）（案）
 - ・資料3-2 資料編（案）
 - ・資料4 区民会議ニュースVOL5（案）
 - ・資料5-1 第7回麻生区区民会議 次第（案）
 - ・資料5-2 “ 企画部会資料（案）
 - ・資料5-3 “ 報告書作成スケジュール（案）

6 議 事

（1）安全・安心のまちづくり部会の進捗状況について

高倉副部会長から、モデル事業の実施報告と今後の予定について説明がなされた。

- ・2月6日に明治大学園田教授と面会し、モデル事業の完了報告を兼ねて、話を伺う予定である。
- ・アンケート集計結果、建築技術者等参加者の意見を整理し、報告書に資料として掲載する。
- ・今後の映像や紙媒体の普及啓発物や提言の作成については、委員が分担して作業を進める。

【主な意見】

- ・あさお子育てフェスタではどのようなものを展示する予定なのか。
→まだ具体的には決まっていない。整理した段階で議題に出したい。
- ・映像はどのようなものを流すのか。時間はどのくらいか。
→具体的には決まっていないが、委員宅で動画用として撮影する予定。固定作業の仕方を口頭で説明しながら、スローな動作でわかりやすく撮影したい。
←紙媒体ではわからない部分など、ポイントを絞って動画を作成したらどうか。
←プロのナレーションを入れないと聞きづらいのではないかと。
- ・普及啓発物は誰に見せるのか、対象を明確にして作業を進める必要がある。
- ・モデル事業の検証結果は固まっているのか。
→現在、部会内で整理している。

(2) 若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会の進捗状況について

石井部会長から、あさお子育てフェスタの準備状況について説明がなされた。

- ・現在、あさお子育てフェスタ参加団体として、ポスター&運営で 16 団体、運営のみ 5 団体、ポスターのみ 24 団体が集まっている。大学では和光大学と昭和音楽大学が参加する。
- ・10 時 30 分から予防接種ホールで委員長と区長あいさつを行う
- ・先日、企画部会で話が出たアンパンマン上映会を実施する方向で話を進めている。
- ・各イベントの割り振りがきまってから、安全・安心のまちづくり委員に協力依頼を行う。
- ・あさお子育てフェスタの検証、アンケート結果を受けて提言の検討に進む。
- ・明後日、検討会を開催し、具体的な運営方法などを詰めていく。

【主な意見】

- ・フェスタのアンケートに、「区民会議の認知度」などの設問項目を入れ、区民会議が開催しているものであると PR できる形になるとよい。
→アンケートは 10 日の若者部会で内容を詰めていきます。
- ・2 月に玉川大学でアンパンマンがなぜ乳児に好まれるのかというテーマで赤ちゃん学の講演会が開催されるが、それに関連して協力をお願いできないか。
→区内の各大学に協力依頼をしたが、多くの大学は、時期的に 4 月は厳しいと話であった。
- ・川崎市人権・男女共同参画室が子どもの権利条約の関連で PR したいとのことであるが、それが前面に出てしまうとフェスタの内容にそぐわないのではないか。
→担当の話を聞いてから、適切かどうかを判断します。

(3) 区民会議報告書の検討について

報告書（案）を元に検討。

【決定事項】

- ・第 3 章専門部会の検討経過の部分は、各々の専門部会で修正する。
- ・資料編については、現状、どのくらいの文書量になるのか想定できないので、ページ数は空白とし、各々の専門部会で項目名を決める。
- ・第 5 章の提言部分は分かりやすく（読みやすく）簡潔に記載する。

(4) 区民会議ニュース Vol. 5 について

叩き台と村主委員提出の資料を元に検討。

【主な意見】

- ・裏面の安全・安心のまちづくり部会の記事内容であるが、モデル事業の説明を掲載すると A4 では足りない。モデル事業は別途特別号を発行するという形で、今回は裏面も子育てフェスタの内容としてもかまわない。
→特別号を発行するとのことであるが、紙媒体の普及啓発資料とは別に作成するのか。
←ニュースも選択肢の一つであるが、紙媒体の普及啓発資料はどういう形を出したら効果的なのかを含め、これから検討する。
→子育てフェスタは別途チラシを作成する。いずれにせよ、モデル事業実施結果の概要は掲載した方がよい。

【決定事項】

- ・ニュースの裏面については村主委員が 2 月 12 日（水）までに内容を練り直し作成し、安全・安心のまちづくり部会で諮る旨確認した。
- ・印刷作業は 2 月 18 日（火）午後 2 時～。金光部会長と高倉委員が作業する旨確認した。

(5) 第7回麻生区区民会議について

2月17日に開催される区民会議資料と企画部会用資料を確認した。

【主な意見】

- ・区民会議交流会は報告資料が届いてから正式に報告する。今回は資料が届いていないので挨拶に含める。
- 交流会の運営に不満を感じた。今回は意見交換よりも市長が区民会議をどのように考えているのか、じっくりと話を伺いたかった。麻生区区民会議として議題に入れて、正式に市に要望してみてもどうか。
- 各区の報告時間が延びて、意見交換の際に発言する時間が少なかった、また、テーマ「たくさんの市民がまちづくりに参加するにはどうすればいいのか」が漠然としすぎていて、話し合うことに意味を感じられなかった。
- 参加した委員のプロフィールの配布は必要だったのか。
←発言者がどのような人なのかを知る際に役に立った。
- 新しい市長になってまもなくの開催だったので、今回は運営も難しかったのではないかと。前市長の時も2回、3回と回を重ねるにつれ、次第に内容がよくなってきた経緯もある。